

## 第8回グローバルCOE共催講演会

---

### ●アンネ・ボルゲ教授講演会

グローバル「COE心が活きる教育のための国際的拠点」では、ノルウェーのオスロ大学教授アンネ・ボルゲ先生をお招きして講演会を行います。ボルゲ先生は、1949年生まれ、1977年オスロ大学教育学専攻卒業、1986年オスロ大学心理学専攻修士課程修了、1994年オスロ大学心理学専攻博士課程修了(心理学博士)。ノルウェー国立公衆衛生学研究所シニア・リサーチャー、ベルゲン大学心理学部助教授、オスロ大学心理学研究所助教授を歴任され、2003年からオスロ大学心理学研究所教授、ご専門は発達心理学(児童・青年期の心理-社会的問題など)です。ボルゲ先生のホームページは下記にあります。

<http://www.psykologi.uio.no/pres/anneib.html>

今回ボルゲ先生は、愛知県立大学教員養成GPプログラムにより、同大学加藤義信教授の招聘で二度目の来日をされ、京都大学でも“Theory of Mind and Young Children’s Social Behaviour: Does Friendship Make A Difference?”というテーマで講演していただきます。心の理論は、子どもの向社会的行動や共感の発達と関連するとされますが、友人関係など子どもが育つ社会的背景との関連性はよくわかっていません。この講演では、子どもの友人関係(近隣と保育所)に焦点をあて、ノルウェーの学術審議会研究補助金によるハーデラン地区の11か月~77か月児625人を対象とする研究(“Hadeland First Friendship Project”)の結果を紹介していただきます。この研究の結果において、心の理論の発達は保育所の友人関係は予測しないが近隣の友人関係は予測すること、心の理論と向社会的行動の発達の関連性は女兒のみに見られることなどが示されました。

ご講演は英語によりますが、パワーポイントの発表資料(約40枚のスライド)に日本語抄訳を付加したものを配布します。